

培養技術研究部会・第8回技術セミナーでは、タンパク質生産のための組換え大腸菌の作製と培養に焦点を当てた講演と意見交換会を行います。合成DNAやIn-fusionクローニング技術などの普及により、遺伝子組換え実験の利便性が向上した一方で、「どの方法を使えば良いかわからない」というケースも増えてきたのではないのでしょうか？本セミナーでは、ベンチスケールの遺伝子組換え実験で長年の経験をお持ちの宮崎健太郎先生より、そのノウハウの一部を解説いただきます。また部会幹事より、タンパク質生産のための組換え大腸菌培養のコツや、大腸菌用培地組成の設計に関する最新の成果をご紹介します。

日 時 2024年10月4日（金）13：30～17：30

開催方法 Zoom 配信

プログラム

13：30～ 入室開始

14：00～14：50 講演1「ゲノム情報を活用した遺伝子クローニング～発現系構築まで」

(大阪大学生物工学国際交流センター・特任教授) 宮崎健太郎

14：50～15：10 講演2「細胞濃度測定のエロハ」

(関西大学化学生命工学部・教授) 片倉 啓雄

15：10～16：00 講演3「培地プロファイリングと大腸菌の栄養学的理解」

(北見工業大学工学部・教授) 小西 正朗

16：00～ 技術懇談会（部会員限定）

参加資格 生物工学会の正会員・学生会員・賛助会員

参加費 無料

申込方法 下記の問い合わせ先ホームページ内の申込みフォーム (<https://forms.gle/naWqBjUMq1xPSPw77>) よりお申し込みください。後日、事前資料や当日の会議リンクを登録アドレスにお送りします。

申込締切日 2024年9月27日（金）

懇談会 技術懇談会では、講師の先生を交えてフリートークと質疑応答を行います。申し込みの際に、具体的な質問をお寄せいただければ、講師と幹事で可能な限り対応します。技術懇談会のZoomアドレスは前日までに参加申し込みをいただいた参加者にお知らせします。

※部会員未入会で参加ご希望の方は事前に部会への入会をお願いいたします。

問合せ先 関西大学 片倉啓雄 E-mail: katakura@kansai-u.ac.jp

北見工業大学 小西正朗 E-mail: konishim@mail.kitami-it.ac.jp

https://www.sbj.or.jp/division/d_culture_sypo_20241004.html

